

# 天文教育

2025

1

*Publications of the Japanese Society for Education and Popularization of Astronomy  
(PJSEPA)*



〈特別記事〉 会長挨拶

〈特集〉 関東支部会報告

〈投稿〉 1941 年 (昭和 16) の皆既日食

〈投稿〉 天文教育における探究型学習課題 (2)

〈投稿〉 ピンホールカメラで金星の満ち欠けは写るのか

〈報告〉 若手天文教育普及 WG (わか天) の活動 IV

〈報告〉 地学基礎天文分野の実験報告

〈報告〉 2024 年度若手奨励賞選考について

〈その他〉事務局からのお知らせ ほか

## 本誌原稿募集のお知らせ

編集部では下記の原稿を募集しております。会員の皆様からの活発なご投稿をお待ちしております。

なお原稿の投稿は、編集部から依頼した場合を除き、原則として当会会員の方に限らせていただきます（共同執筆者に会員を含む場合はこの限りではありませんが、投稿は会員の方からお願いいたします）。

1. **原著論文・資料論文**：天文教育・普及について、オリジナル性があり考察が優れ、学術論文として主な内容が印刷発表されていないもの。表題、アブストラクト（要旨）には英文も付けてください（英文は審査通過後に追加も可）。
2. **解説記事**：天文学や天文教育・普及に関する解説・紹介記事や、さまざまな天文教育や社会教育などの実践記事。分量は刷り上がりで6～10ページ程度。
3. **各種の報告など**：支部会やワーキンググループの活動報告、各種のイベントの報告など。分量は刷り上がりで2～4ページ程度。
4. **書評**：天文学や天文教育・普及に関する書籍の紹介。分量は刷り上がりで1～2ページ程度。
5. **会員の声**：会員の皆様からのご意見・ご感想など。分量は刷り上がりで1ページ程度。
6. **裏表紙の写真**：タイトルと400字以内のコメントとともにご投稿ください（写真のみでも構いません）
7. **情報コーナー（各種会合・イベントの告知など）**：支部会やワーキンググループの会合、また天文学に関する各種の会合・イベントなどの情報。分量は任意ですが、スペースの関係で適宜省略させていただく場合があります。会合・イベントの開催日と会誌の発行日（奇数月下旬）にご留意ください。

・**締め切り**：1は随時受け付け、2～7は偶数月（発行の前月）15日です。投稿先は [post@tenkyo.net](mailto:post@tenkyo.net) です。

・本誌に掲載された記事（上記1～6および7の一部）は、当会 Web サイトにて pdf ファイルの形で一般に公開いたします。インターネットでの公開に差し障りのある場合は、ご投稿の際にその旨ご連絡ください。

・**広告掲載**を希望される方は事務局 ([jimu@tenkyo.net](mailto:jimu@tenkyo.net)) までお申込みください。掲載料は B5 判 1 ページ ¥20,000-、半ページ ¥12,000-、1/4 ページ ¥7,000-、チラシの折り込み ¥20,000-です。

### 【編集委員会からのお願い】

『天文教育』の編集は、すべて会員からなる編集委員によって行なわれています。ご投稿の際には以下の点についてご協力いただけますよう宜しくお願いいたします。

- ・原稿の投稿は、原則として Microsoft Word ファイルでお願いします。
- ・執筆用のテンプレートが当会 Web サイト (<https://tenkyo.net/>) からダウンロードできます。できるだけこのテンプレートをご利用くださるようお願いいたします。執筆上の留意点なども記しています。
- ・十分に推敲を重ねた完全原稿でご提出ください。分量や内容によっては手直しいただく場合もあります。
- ・提出データは必ず各自でバックアップしておいてください。
- ・Word 以外に一太郎ファイルやテキストファイルでも受け付けております。
- ・原稿のご投稿やご質問は電子メールにて、下記のアドレスへお願いいたします。

投稿先・質問先 メールアドレス：[post@tenkyo.net](mailto:post@tenkyo.net)

## 表紙の写真

### 天文関連施設シリーズ No. 1

#### 呉市かまがり天体観測館

#### 基本データ

所在地：広島県呉市蒲刈町大浦 8160

主機材：マクスツカセグレン（口径 42 cm）

利用等：定例観望会○（毎週土曜日）、太陽観察△、  
プラネタリウム×、展示室×、講座室△、  
宿泊施設△、車椅子利用△

休館日：月・火曜日、年末年始

連絡先：0823-66-0925

Web サイト：<http://kamaten.net/>

1989年7月に完成した公開天文台で、全国でも（世界でも？）珍しく海のすぐそばに建つ天文台です。瀬戸内の気候なので晴天率が高く、星空環境にも比較的恵まれているため、晴れた月のない晩には波の音を聴きながら満天の星を楽しむことができます。また、周辺には宿泊施設や海水浴場、温泉等も整備されていますので、日帰りはもちろんのこと、旅行や研修など、様々なニーズに対応できます。

文責：呉市かまがり天体観測館 館長 山根弘也